

仙台市交通局バリアフリー特定事業計画に関する 意見交換会が開催されました

令和7年9月10日
法人本部・事務局

令和7年9月10日（水）、仙台市中小企業活性化センター多目的ホールにて「交通局バリアフリー特定事業計画に関する意見公開会」が開催されました。当協会からは、加入団体の代表をはじめ、計16名の皆様にご出席いただきました。

冒頭では、当協会の阿部一彦会長よりご挨拶があり、その後、仙台市交通局よりバリアフリー特定事業計画についてのご説明をいただきました。続いて、事前に提出された質問へのご回答を受け、意見交換会へと移りました。

意見交換会では、盲ろう者や聴覚障害に関する理解促進への要望、地下鉄南北線のドアの開閉とランプのタイミングに関するご意見、さらには視覚障害のある方からICカードの形状や点字ブロックに関するご提案など、さまざまな視点から活発な意見が交わされました。障害のある方々の公共交通機関の利用に関する課題や改善点を共有する、非常に有意義な時間となりました。

今後も誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、引き続き取り組んでまいります。

